

## 先生方との意見交換会を行いました

12月22日、学校の終業式後に奥大山江府学園の先生方と学校運営協議会委員との意見交換会を行いました。総勢約40名を8つのグループに分けて、ワークショップ形式で「江府の子どもたちの強みと課題」というテーマで熟議をしました。

江府の子たちの「強み」は素直さであること、「課題」は公共性や主体性にあるのではないかとこのような意見が出ました。

もあり、学校と地域では捉えが異なる点もあることがわかりました。また、少人数であるがゆえのメリット（仲の良さ、思いやり、縦のつながり）がある一方で、デメリット（新しい人間関係を構築することへの苦手意識、慣れた関係からの甘え）もあり、良さと課題は表裏一体だという話も出ました。

このように教職員と委員が熟議の場を持つのは今回が初めてでしたが、委員からは「このような機会をまた持てると、今後の学校運営協議会にもとても良いと思う」との意見も出ました。

今回の意見交換会で改めて共有できた子どもたちの様子をもとに、今後コミュニティ・スクールで出来ることをしっかりと考え、子どもたちに返せるようにしていきます。

▶意見交換会の様子



意見交換会終了後には、第4回学校運営協議会を引き続き行いました。多くの委員が自分の思っていた強みや課題と、先生方の意見はほとんど同じ印象であったようです。しかし中には、先生方からは「挨拶をもう少し大きな声でできるようになってほしい」ことが課題として出ているのに対し、委員の中には「挨拶ができる」ことが強みだとされる方



◀第4回学校運営協議会の様子

## 江府町学校運営協議会とは？

江府町の学校運営協議会は、学校、保護者、地域それぞれの代表と、関連団体の代表等で構成されています。主に、右にある3つの機能を持っています。見てもらうと分かるように、ただ学校と協力体制をとるだけではありません。学校運営について学校と同じステージに立ち、地域の子どもと一緒に育てていくための仕組みなのです。

### 学校運営協議会の主な3つの機能

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができる。

協議会の会議録や活動内容は、奥大山江府学園のホームページで見ることが出来ます。



# 活動紹介

江府町学校運営協議会では、以下の3つの部会に分かれて課題や活動について「熟議」を行っています。

○学習・行事支援部会

○健全育成部会

○地域活性化部会

8/2

## 江尾十七夜ボランティア

健全育成部



▲缶バッジづくり



▲グッズの仕分けなどのお手伝い



児童生徒が、町のイベントにボランティア協力をして盛り上げよう、という活動です。今年は久しぶりに江尾十七夜が開催される予定でしたので、多くの児童生徒が準備の手伝いをしてくれました。残念ながら江尾十七夜は中止になりましたが、ただお祭りを楽しんで終わるのではなく、「自分達の手でつくっていく」という意識を持つことができた活動となりました。



10/14

## ブナの森校舎 丸太橋設置

学習・行事支援部



▲木の皮むき



▲ペンキ塗り



▲丸太橋の設置

ブナの森校舎の校庭にある丸太橋が、古くなって危ないので新しくすることにしました。

子どもたちは木の皮むきとペンキ塗りのお手伝いをしてくれました。大人も含め、木の皮をむいた事がある子はなかなかいませんでしたが、やってみるとつりとむけて気持ちいい！楽しくお手伝いをして、カラフルな新しい丸太橋が完成しました。

9~12月

## 奥大山大根クラブ

学習・行事支援部



▲大根収穫の様子



▲教わりながら作業



▲袋詰めをして完成

ブナの森校舎の学校農園で地域の方と一緒に大根作りをする、奥大山大根クラブです。

今年で4年目となりますが、今年は育てた大根を切り干し大根にすることにチャレンジしました。子どもたちは慣れない手つきの包丁さばきで一先懸命に大根を切り、大きなザルに重ならないように並べました。加工は今回が初めての試みでしたが、楽しんでできました。